# 心疾患を疑わせる心窩部付近の腹痛　 86歳女性　書籍897頁参照

|  |
| --- |
| 現病歴：数日前から間欠的な心窩部痛を感じていたが自然に軽快した．本日，夕方から心窩部痛が出現した．虚血性心疾患の既往があることから，ニトログリセリンの舌下投与を行ったが症状は軽快しなかった．近医を受診し，急性冠症候群を疑われ，当院に救急搬送された．  既往歴：85 歳時に労作性狭心症に対して冠動脈形成術が施行されている．75 歳から脂質異常症．  内服薬：アスピリン100 mg，クロピトグレル75 mg，降圧薬など．  生活歴：喫煙なし，飲酒なし，他に特記すべきことなし．  身体所見：意識は清明．身長138 cm，体重40 kg，体温36.2℃（救急外来での待機中に38.8℃ まで上昇），脈拍64回/分（整），血圧164/58 mmHg，呼吸数17回/分，*S*pO2 95%（室内気）．結膜に貧血黄疸なし．心肺に雑音聴収せず，心窩部に圧痛あり．Murphy 徴候なし，反跳痛・筋性防御なし．両側肋骨脊柱角（CVA）叩打痛なし．下腿浮腫なし． |

## ■診断の進め方

### 特に見逃してはいけない疾患（考えられる疾患をできるだけ挙げる）

ここに記入

### 頻度の高い疾患（考えられる疾患をできるだけ挙げる）

ここに記入

## ■この時点で何を考えるか？医療面接と身体診察を総合して考える点 （可能性の高い疾患とその理由、除外診断とその理由などを挙げる）

ここに記入

### 診断仮説（仮の診断）（可能性が高いと考えられる疾患を挙げる）

ここに記入

## ■必要なスクリーニング検査（診断を絞り込むために必要な検査を挙げる）

ここに記入

## ■検査結果

|  |
| --- |
| 心電図：前回と著変なし．  胸・腹部X線写真：異常なし．  血球検査：WBC 7,100/μL，RBC 423万/μL，Hb 12.2 g/dL，Ht 41.5%，Plt 28万/μL．  血液生化学検査：T-Bil 0.7 mg/dL，AST 785 U/L，ALT 299 U/L，LD 716 U/L，ALP 448 U/L，γ-GT 152 U/L，CK-MB 10 U/L．  腹部超音波検査：胆嚢の腫大，総胆管の軽度の拡張（径 10 mm）が認められるが，結石は描出されず． |

### 診断仮説（仮の診断）（可能性が高いと考えられる疾患を挙げる）

ここに記入

## ■診断確定のために（必要な追加検査などを挙げる）

ここに記入

### 診断（診断結果を記入）

ここに記入

## ■治療の基本方針（診断を受けて必要な治療を挙げる）

ここに記入